



学校だより

令和3年4月8日

さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

4月号

学校教育目標 ○すすんでまなぶ子 ○たすけあう子 ○げんきな子

児童数 725名

令和3年度の始まりに当たって

校長 野津 美智代

春らしい暖かな日が続いております。本日、新入学児童95名と転入生9名を迎え、全校児童数725名、24クラスで令和3年度がスタートしました。お子様の御入学、御進級、誠にありがとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

さて、さいたま市では、平成24年度より研究を進めてきた「さいたま市小・中一貫教育」の成果を生かして、令和5年度から全ての市立小学校において「さいたま市小学校教科担任制」を始めます。令和5年度までは準備期間となっておりますが、本校では指導体制を整えることができたため、校内で検討した結果、本年度から5・6年生において教科担任制を導入し、教育活動を進めてまいります。

教科担任制のメリットには、以下のような点が挙げられます。

○教科担任は担当する教科に集中して教材研究ができるため、授業の質が向上する。

○担任だけでなく、多くの教員で指導するため、より多くの目で子どもたちをきめ細かに見守ることができる。

○子どもたちや保護者にとって、相談内容に応じて担任以外にも相談しやすい環境ができる。

○子どもたちは、中学校から始まる教科担任制に慣れ親しむことができ、中学校生活への円滑な接続につながる。

本校の7組（特別支援学級）では、それぞれの教員が得意分野を生かして、体育、音楽、図工などの教科を役割分担し、主担当として指導しています。また、国語や算数は習熟度に合わせてクラス分けをしているため、子どもたちは担任以外の教員の授業を受ける場合があります。さらに、児童の実態に応じて、1～4組の担任から授業を受ける児童もいます（交流学习）。7組の担任は、7組の児童一人ひとりについて日々情報共有を行い、個に応じたきめ細かな指導を行うように努めています。また、保護者の方々も相談内容に応じて、隣のクラスの担任に相談することもあります。こうした7組の指導体制は、これから始める教科担任制のメリットと合致する点が多くあるため、7組での取組の成果を全校への取組にも生かしていきたいと思えます。

なお、3・4年生においても一部の教科において、専科教員による授業や学年担任による交換授業を行います。担当教科等の詳細は各学年だよりを御覧ください。

これからは多くの教職員が児童一人ひとりに関わることで、よりきめ細かな指導を行うと共に、全教職員で植竹小の子どもたちの成長を温かく見守っていきたく思います。

今年度は、開校70周年目を迎える節目の年となります。コロナ禍での学校生活はまだ続きますが、植竹小学校のよき伝統と校風を受け継ぎ、保護者や地域の皆様と共にさらに発展させることができますよう、植竹小の子どもたちのため、教職員一同、力を合わせて参ります。本年度も引き続き、皆様方からのお力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。